



1/11 新春のつどい

町新春賀詞交歓会に代わる催しとして、町民会館で新春のつどいが行われました。見目町長の挨拶に続き、小林議長、浦野芳工連会長から祝辞がありました。その後、一般社団法人県央まちづくり協議会の新見常務理事から「町外・民間から見た『これからのまちづくりと芳賀町の可能性』」と題した講演が行われました。



1/15 落語三人会

町民会館で、落語三人会が開催されました。三遊亭小遊三師匠のテンポの良い噺、三遊亭好楽師匠の古典落語、立川談笑師匠の爆笑落語が披露されました。来場者からは「時間があっという間に過ぎた」「本格的な落語を楽しむことができた」などの感想が聞かれました。

9/22~ 芳賀郡市中学校新人体育大会

(敬称略)

- 結果／第1位
- 弓道男子団体
 - 弓道男子個人 水田 智光
 - 弓道女子団体
 - 柔道男子団体
 - 柔道男子個人 阿久津 晃、和田 佳大、福田 拓海、水沼 宏翔
 - 柔道女子団体
 - 柔道女子個人 安生 瑠愛、船生 咲、神田 光海、内川 明咲
 - ソフトテニス男子団体
 - ソフトテニス男子個人 増淵 陽斗・黒須 大生
 - ソフトテニス女子団体
 - ソフトテニス女子個人 螺良 寧々・阿久津 美優
 - バドミントン男子シングルス 大根田 真弘
 - 陸上2年男子1,500m 綱川 啓斗

- 第2位
- 野球
 - サッカー
 - 卓球男子団体
 - 卓球女子個人 高野 奈南
 - バスケットボール
 - 柔道女子個人 田中 李実、藤田 雪那、君嶋 梨花、五味淵 凜、酒井 樹
 - 剣道男子団体
 - 剣道男子個人 平石 稜真
 - ソフトテニス女子個人 岸波 優菜・森 麻悠子
 - 陸上2年女子走幅跳 大野谷 彩花
 - 陸上2年男子3,000m 綱川 啓斗
- 第3位
- 卓球男子個人 小川 哲平
 - 卓球1年女子シングルス 関本 心蒼
 - バレーボール
 - 柔道男子個人 平野 佳杜、石橋 広樹、川上 瑛大、安藤 輝、菱沼 由翔
 - 剣道女子団体
 - ソフトテニス女子個人 廣谷 玲愛・廣谷 花恋



稲毛田自治会が令和4年度宝くじ助成金で備品整備

地域振興のための事業を通じて、宝くじの社会貢献を広報するコミュニティ助成事業を活用し、稲毛田自治会がお祭り用の備品整備を行いました。太鼓を修繕し、篠笛等が新調されました。お祭りを盛り上げると共に、地域住民の交流や伝統文化の継承、子どもたちの健全育成などに一役買うことが期待されます。

11/11~ 栃木県中学校新人体育大会

(敬称略)

- 結果／第1位
- ソフトテニス女子団体
 - ソフトテニス女子個人 螺良 寧々・阿久津 美優
- 第3位
- バレーボール
 - ソフトテニス女子個人 岸波 優菜・森 麻悠子

「芳賀チャンネル」で町のさまざまな話題を放送中！ 加入は宇都宮ケーブルテレビ ☎028(638)8092まで

はがの文芸

町文化協会では短歌・俳句・川柳の各種講座を開催しています。詳細は町民会館まで ☎028(677)0009

短歌 「芳賀短歌会」

瑞瑞しき葉付き大根の塩揉みのやわき味直し立冬の朝

鈴木 みき(東高橋)

真夜中の窓越しにみる月あかり師走の闇に光々と照る

丸山 芳江(祖母井)

俳句 「町民俳句講座」

山間の新スーパ―や笹子鳴く

大村 かし子(下高根沢)

燃しふる落葉に風の火勢せり

福武 幸子(下延生)

川柳 「お楽しみ川柳」

決断の時が人生を左右する

大谷津 眞記子(芳志戸)

ただ今の声に安心感謝する

山本 美枝子(稲毛田)

「ありがとう」ことば残して夫は逝く共に歩んだ六十年に

山本 妙子(上延生)

満月に寄り添う火星いと親子母が児を抱き慈しむ如に

荷見 泰一(芳志戸)

二番手に女控へる梯子乗り

阿久津 勝利(宇都宮市)

野州晴裾野すつきり初筑波

光岡 れい子(益子町)

這い上がりまた生かされて幸を知る

駿河 富夫(稲毛田)

同じ道笑顔あげたりもらったり

関 ふさ子(宇都宮市)

※「お楽しみ川柳」参加者



あなたの声を聞かせてね！ お便り待ってます！

●身近な出来事や町に関する要望・意見

増淵真由美さん(下高根沢)からの投稿

HAGAグルメネーションフェス

夕方、家の中で、花火の音が聞こえてきました。私の中に思い浮かんだ事は、いろいろな人の笑顔です。今まで、人の優しさに助けてもらい、毎日を過ごしてきました。夜のはじめ頃、濃紺の夜空に、イルミネーションのキラキラした灯りの中(家族の笑顔とクリスマスソングを歌っている子供達)の楽しい光景が、目に浮かぶようです。



高松イクさん(下高根沢)からの投稿

「前向きな心、感謝、人を思う心」が、脳を活性化し、免疫力を高めるそうです。脳を育てる刺激の代表的なものに、たくさんの人に会って対話することが挙げられています。新しい友人・知人をどんどん増やして接することが、より良い刺激になるとのことでした。「一歩前 家から離れ 対話する」

芳賀町文化協会会長

駿河富夫さん(稲毛田)からの投稿

相田みつをさんの詩「だろう」を読んで

昨日も今日も平穏無事に過ぎるだろうと、何となく過ぎていく毎日。しかし明日のいのちを保証された人は一人もいません。

大切なことは、今どう生きるか、どう行動するかだと思います。人生は一度しかありません。自分の道を、実りあるものにしていきたいですね。みなさんはいかがですか。



穴戸スミ江さん(下高根沢)



高松イクさん(下高根沢)



鈴木モコさん(西高橋)